

平成30年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（10月3日現在）
（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口 で見るができます。）

奨学団体等	必要資格	支援機構 奨学金 との重複	対象学年 （注意：平成30年4月時点の学年）	金額	給付・貸与 の別	募集人員 （全国で）	募集要項の ＜請求先＞	申請書類の ＜提出先＞	提出期限
岐阜県選奨学金二次募集	岐阜県内に住所を有する者の子弟で、健康でありながら経済的理由により修学が困難な者 ※岐阜県子育て支援奨学金、母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金との併用は不可	可	学部生	月額 3万2千円 ※日本学生支援機構との併用の場合は 月額 1万6千円	貸与	不明	大学 （学生支援チーム）	大学 （学生支援チーム）	11月12日 （17時15分）
公益財団法人 鹿児島県育英財団	次の①、②のいずれかに該当し、かつ③から⑤までの全てに該当する者 ①鹿児島県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）、特別支援学校の高等部、高等専門学校及び専修学校（高等課程）（以下、「高等学校等」という。）を卒業した者。 ②鹿児島県外の高等学校等を卒業した者又は高等学校卒業程度認定試験合格者（県内に生活の本拠を有する者の子弟で、県内の中学校を卒業した者に限る。） ③大学又は大学院（以下「大学等」という。）に在学し、平成32年3月（平成31年度中を含む。）に大学等を卒業（修了）予定の者。 ④日本学生支援機構第一種奨学金又は鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者又は貸与を受けていた者。 ⑤大学等を卒業（修了）後、県内企業等に就職する意思があり、かつ県内居住を希望する者。 ※就職先の指定有。ホームページを参照のこと ※その他、鹿児島県が実施する奨学金又は、鹿児島県育英財団が実施する奨学金を受けていた者は申請できません。	返還支援	現在 大学3年生の者 大学院1年生の者。 （平成31年度中に大学もしくは 大学院を卒業又は修了予定の者）	在学中に借り受けた奨学金の全額 ※ただし、返還期限猶予の適用を受けた場合は、その期間相当の奨学金を除いた額とする。ただし、大学等卒業（修了）後、引き続き上級学校へ進学した期間は支援対象に含める。	返還支援	20人程度	公益財団法人 鹿児島県育英財団 ホームページ（リンク）	公益財団法人 鹿児島県育英財団 ホームページ（リンク）	10月1日～ 1月9日 （応募書類必着）
平成30年度いわき市未来につなぐ人材応援 （奨学金返還支援事業）	次の(1)～(4)のすべてに該当する方を募集します。 (1)大学、大学院、短期大学、高等専門学校、修業年限2年以上の専修学校専門課程（以下「専修学校」という。）のいずれかに在学中で、平成31年度に修業年限以内で卒業又は修了することを予定している者（例：4年制大学の3年生） ◆大学、短期大学、高等専門学校の専攻科も対象 (2)日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金、いわき市奨学資金、福島県奨学資金のいずれかの奨学金の貸与を受けている者 (3)大学等を卒業又は修了した翌月1日から起算して、6か月以内に市内事業所等（※1）に正規職員又は所定労働時間が正規職員に準じる職員（以下「正規職員等」という。）として就職することを予定している者（公務員及び独立行政法人職員等は非該当） (4)大学等を卒業又は修了後、市内に定住することを予定している者 ※1 市内事業所等：いわき市及び近隣の市町村内に所在する本社、支社、支店、事業所等	返還支援	平成31年度中に修業年限以内で卒業又は修了する者	在学中に貸与を受けた金額の1/2の額 ※上限あり。 （64,000×貸与月数）/2 又は 1,536,000円 のうち、いずれか少ない額を上限とする。	返還支援	50名程度	いわき市教育委員会 ホームページ（リンク）	いわき市教育委員会 ホームページ（リンク）	10月31日 （応募書類必着）
社会福祉法人 さぼうと21 2019年度 「坪井一郎・仁子学生支援プログラム」	日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、下記の①・②に該当する者 ①難民（インドシナ難民・条約難民・第三国定住難民）及びその子弟 ②中国帰国者三世、日系人（中南米など）二世	可 （「生活支援プログラム」と同じ年度に受給することは不可・併願は可）	2019年4月に大学3・4年生、または大学院在籍・進学見込の者	大学院生：60～100万円 （年額） 大学生：40～80万円 （年額）	給付	10名程度	社会福祉法人さぼうと21 坪井一郎・仁子 学生支援プログラム ホームページ（リンク）	〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2ミズホビル6階 社会福祉法人さぼうと21 「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」 受付係	11月5日 （応募書類必着）
さぼうと21 2019年度 pp奨学金 （パチンコ・パチスロ奨学金）	1)日本に在住する以下のいずれかであること ①日本国籍を有する者 ②永住者* ③特別永住者* 2)2019年度に国内の大学院、大学、短期大学、専門学校、高等専門学校への進学予定者もしくはすでに在籍している者 3)経済的な理由で就学が困難な者 4)学業優秀であること 5)自らの研究もしくはこれからの研究に関する、未来への夢やビジョンを明解に語ることができること 6)pp奨学金の広報に積極的に協力できること（当サイトやPP各店のポスターといった様々な広報機会において、個人が特定されない範囲で顔写真、学校名等の掲載を了承できる者） * 永住者は「出入国管理及び難民認定法」に基づき、特別永住者は「出入国管理及び難民認定法」、「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱したもの等の出入国管理に関する特例法」に基づいています。	記載なし	平成31年4月現在で大学生もしくは大学院生である者	月額 2～5万円	給付	20～30名	pp奨学金運営事務局 ホームページ（リンク）	〒104-0045 東京都中央区築地 3-2-5 第2平和ビル3F TEL 03-5825-4200 pp奨学金運営事務局	9月15日～ 10月31日 （応募書類必着）

奨 学 団 体 等	必 要 資 格	支援機構 奨学金 との重複	対 象 学 年 (注意:平成30年4月時点の学年)	金 額	給付・貸与 の別	募 集 人 員 (全国で)	募集要項の ＜請 求 先＞	申請書類の ＜提 出 先＞	提出期限
林レオロジー記念財団	1)未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理工学部系の大学院生及び大学生。もしくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系統の大学院生及び大学生を対象とし、かつ以下の①～③の全てを満たしている者。 ①平成31年4月に大学3年もしくは4年に進級する人、または大学院前期(修士課程)の1年生に進学を希望する人もしくは大学院前期(修士課程)の2年生に進級する人。 ②品行方正で学習意欲の高い人。 ③学業成績が一定水準以上の人。 2)前年度応募者及び前年度奨学生も応募資格を有するものとする。 3)他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合であっても、応募資格を有するものとする。	可	平成31年4月現在で 学部学生 3～4年生 大学院修士課程 1～2年生	学部学生 月額3万円 大学院生 月額5万円	給付	学部学生 各学部 2名程度 大学院生 各研究科 2名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	11月16日 17:00厳守
山口県高度産業人材確保事業に係る 奨学金返還補助制度	修了等ののち、山口県内の製造業(製造業を営む企業の山口県内の事業所)で6年間就業すれば、貸与を受けた2年分の奨学金の全額を補助します。 なお、補助金は毎年度、勤務実績に応じて交付します。	返還支援	理系大学院 修士 1年生	対象者に決定してから 2年間での借用金額の 返還を補助 (上限有。日本学生支援 機構のものには限らない)	給付	15名程度	山口県産業戦略部 プロジェクト企画推進室 ホームページ(リンク)	山口県産業戦略部 プロジェクト企画推進室 ホームページ(リンク)	8月27日～ 10月5日 (応募書類必着)
三重県 (奨学金返還支援制度)	以下のすべてに該当する者 1. 申請時に最終学年の1年前の学年以上の在 student で、就職先が決まっていない者 2. 指定地域への定住を希望する者 ※指定地域は募集要項に記載 3. 常勤雇用または個人事業主として就業する予定の者(ただし公務員は除く。) 4. 日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借入れ、返還予定の者 5. 平成30年3月31日時点で35歳未満の者	返還支援	学部2年生以上 大学院1年生以上	在学中に 借受予定の奨学金 総額の1／4 (上限100万円)	返還支援	20名	大 学 (学生支援チーム)	三重県戦略企画部 ホームページ(リンク)	1月11日 (17時) (応募書類必着) ※郵送の場合は配達証明郵便を使用すること
似鳥国際奨学財団	1:日本国籍を有する者 2:2019年4月1日より学部課程の2.3.4年生に正規生として在籍する者。 ※6年制大学の、5年、6年に正規生として在籍する者も応募可能。 ※ただし、「修士」・「博士」・「全日制以外の学生」・「短期大学生」は応募対象外とする 3:学業、人物共に優秀であり、健康である。国際理解と国際間の有効親善に寄与できる者。 4:①当財団は他給付型奨学金との二重受給は認めない。ただし、貸与型奨学金並びに大学の授業料減免は認める。 ②当財団奨学金と他給付型奨学金に同時に合格した場合には、どちらの奨学金を受給するかを選択する。 ③当財団奨学金と同時に他給付型奨学金を受給した場合には、直ちに当財団の奨学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。	給付型奨学金は不可 貸与型奨学金、授業料減免は可	平成31年4月に日本国内の 大学の2.3.4年に在籍・ 在籍予定の日本人学生	自宅生 5万円 (月額) 自宅外生 8万円 (月額)	給付型 (1年間支給)	50名	似鳥国際奨学財団 ホームページ(リンク)	似鳥国際奨学財団 ホームページ(リンク) にてWEBエントリー	11月18日 (締切が早まる可能性がある ので、早めのエントリーを推奨)
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) ----- 大学院予約(学部最終学年) ----- 学部生	月額 5万, 8万, 10万 円 月額 4万, 5万, 6万 円	貸与 (無利子)	20名 300名	(財)交通遺児育英会(リンク)	(財)交通遺児育英会 提出期限の1週間前までに 大学に推薦書の作成を 依頼すること	10月31日 ----- (1次)8月31日 (2次)1月31日 ----- 10月31日
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の 進路に指定 のある奨学 金との重複 は不可	医科大学・大学医学部の 学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制 度あり)	記載なし	津生協病院 ホームページ(リンク)	津生協病院 ホームページ(リンク)	随時
	は新着情報です。								

※ 掲 示 期 限 ： 平成31年1月31日 （それ以前に 内容更新があった場合は、その更新（差替え）時 まで）